

《研究課題名》

聴覚情報処理障害（Auditory Processing Disorder: APD）の病態に関する探索的研究

《研究対象者》

2021年4月から2026年3月までに「聞き取り困難」を主訴に滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科を受診され、聴覚情報処理検査を受けられた方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただき、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

《研究課題名》

聴覚情報処理障害（Auditory Processing Disorder: APD）の病態に関する探索的研究

《研究期間》

滋賀医科大学学長許可日～2027年3月31日

《研究責任者》

滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 **大江 祐一郎**

（2）研究の意義、目的について

《意義》

聴覚情報処理障害は通常の聴力検査では異常がないにも関わらず日常生活で聞きにくさを感じる症状であり、中枢性聴覚障害の一つと考えられています。聴覚情報処理障害の診断基準も、聴覚情報処理検査の方法についても未だ統一されていません。聴覚情報処理障害の病態を明らかにすることによって、聴覚情報処理障害の診断方法や治療方法の開発に寄与できる可能性があります。

《目的》

聴覚情報処理障害の病態を明らかにすること。

（3）研究の方法について

《研究の内容》

本研究は対象となる患者さんの診療録から情報を利用させていただき、後ろ向きに解析を行う研究です。

《利用し、又は提供する情報の項目》

診療録の情報、問診シートの情報、耳鼻咽喉科・頭頸部外科で行った検査に関するデータ

《情報の管理について責任を有する者》

《本研究に用いた情報の二次利用について》

この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた情報を用いて聴覚情報処理障害の病態・経過を明らかにする研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ (<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>) でその旨についての情報を公開いたします。

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報(氏名、生年月日、住所等)を除き、代わりに本研究用のIDを付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたとIDを結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大江 祐一郎

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2783 (平日9時～17時)